

令和7年度 第2回剣道段位（初段～三段）学科審査要項

一般財団法人 長野県剣道連盟

1 受審対象者

- (1) 長野県剣道連盟主催「令和7年度第2回剣道段位（初段～三段）審査会」を受審する者
- (2) 受審資格は「令和7年度第2回剣道段位（初段～三段）審査会実施要領」に定める。

2 審査方法

(1) 学科（作文）の審査

- ・課題に対して、自分自身のこれまでの修行実践を通じた考えを、具体的に述べられているか等について審査を行う。作文は受審者本人が書いたものとする。
- ・以下の事例に当てはまるものの引用・転記について、著作権の侵害に相当する場合は審査の対象としない。（著作権に関する不明な点は文化庁 HP の「著作権なるほど質問箱」のページ等を参照のこと）
 - ① 全剣連制定文書「剣道の理念」「剣道指導の心得」等の文書
 - ② 過去の審査会に提出された小論文
 - ③ 他者が作成した小論文
 - ④ 書籍やインターネット上で模範解答として示された小論文

(2) 審査会による審査

提出された作文を採点の上、実技審査に付議して可否を決定する。

(3) 審査期日

「令和7年度第2回剣道段位（初段～三段）審査会実施要領」に定める。

(4) 合格発表

実技審査日、実技および日本剣道形の結果とともに発表する。

(5) 学科審査の再受審

実技及び日本剣道形が合格している者に限り、再受審を認める。

3 作成及び提出について

- (1) 課 題 初段：あなたにとって「剣道を行う目的」を書きなさい。
(表 題) 二段：「基本打突の練習」で大切にしていることを書きなさい。
三段：あなたが日頃大切にしている「稽古の心構え」について書きなさい。
- (2) 用紙・ 長野県剣道連盟ホームページ（昇段審査ページ）掲載の指定様式（A4 サイズ）を
記入に ダウンロード（印刷）して使用すること。←昨年度までと変更になっているので注意
について 黒ペンで自筆すること。（鉛筆またはシャープペンシル書き、ワープロによる作成は不可）
※指定様式をダウンロードできない場合は、受審申請先の支部・加盟団体に問い
合わせること。
- (2) 字 数 200字程度 ※表題、氏名は含まない。
- (4) 提 出 実技審査受審者は審査会当日持参し、受付に提出する。その際、封筒などには入
れずに提出すること。学科再受審者は、封筒長3（長さ23.5cm・幅12cm）の表
に「剣道〇段受審」、裏に所属支部または学校名と氏名を表記し、封印したものを
受審申請書とともに支部または加盟団体審査受付窓口に出すこと。
※実技審査受審者、学科再受審者ともに自筆の原本を提出すること。（コピーの提
出は不可）